

MVA

むさしの歩こう会

第049号

2021年1月1日

☎180-0006

東京都武蔵野市中町 2-21-15

発行責任者 近藤 和義

TEL. 0422-53-5252

FAX. 0422-52-8100

2021 年度ウォーク事業計画について

会員のみなさま、新年明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。昨年は、最初に中国武漢にて新型コロナウイルス感染者が確認され、瞬く間に全世界に広がりました。わが国でも1月15日に国内初の感染者が確認されて以来、11月末日には15万人を超えました。感染者は一時減少傾向にありましたがGoToキャンペーン開始や寒さとともに増え続け、専門家からは第3波の感染拡大期に入ったと言われ収束の気配は全く見えません。まさにコロナに始まってコロナで終わった1年でした。

私たちむさしの歩こう会も政府や自治体の不要不急の外出自粛要請に応え、4月から9月までのウォーク事業を中止し、10月より様子を見ながら、3密を避け、マスク着用等感染予防に努めながら再開しましたが、11月に入り感染者が急増し、再度、東京都は自粛要請を発出しました。要請に応え当会もウォーク事業は中止やむなしとしました。

さて、2021年度ウォーク事業計画は、昨年中止とした、見沼の桜回廊、新緑の秋川溪谷散策と瀬音の湯、東京湾クルーズ・隅田川上り等9事業を優先的に実施することにしました。

新たに定例ウォークとして、上野公園・歴史散策、九品仏浄真寺、の文化財見学、由緒ある亀戸七福神等の歴史や文化を重視したウォーク。また、等々力溪谷・秋川溪谷散策や松田市の河津さくら鑑賞ウォーク等自然豊かな風景や地域性を考慮して企画中です。シリーズウォークは、春は桜、初夏の若葉、秋の紅葉……。落葉樹に覆われ、今なお武蔵野の面影を残す玉川上水緑道を、羽村の堰から四谷大木戸までの全長4.3キロを4回に分けて歩きます。人気のカルチャーウォークは生活密着で世界一の調味料、キッコーマンものしりしょうゆ館や杉並清掃工場（東京ごみ戦争未来館）見学ウォーク、また、日本固有の文化 折り紙会館や木組み会館めぐり等を計画中です。会員の高齢化により歩行距離より中身の精度を考慮し、みなさま方と楽しく歩くことを最重点に企画しました。ご期待ください。

コロナ感染状況によっては大幅な変更の可能性はあります。安全なワクチンが早く開発され、安全・安心でウォーキングできることをお祈りしています。

(事業推進委員会)

2021 年を迎えて

理事長 近藤和義

2021年が始まりました。皆様は新年をどのようにお迎えになりましたか？ご家族及びお知合いの方々はいかがお過ごしでしょうか？おそらくは激動の2020年を無事に過ごされ2021年を迎えられたと存じます。

昨年は、新型コロナウイルスによって想像もつかなかった一年になってしまいました。オリンピック・パラリンピックは延期、加えて当会の活動も、2020年度4月から9月までは1回を除いて中止になり、なお且つ10月は台風によって中止、10月24日・11月28日は実施しましたが、その後は新型コロナウイルスによる高齢者の外出自粛要請を受け、12月実施を中止いたしました。

また年初1月予定も中止とし、これまで経験したことのない状況になりました。

2021年はどうのような年になるでしょうか。

新年には、その年の目標や考え方などを思いめぐらせることになっています。昨年「一年の計は元旦にあり」と新年のご挨拶に書きました。

私事になりますが、昨年10月1日よりインターバル速歩を実施しております。効果はなかなか現れず挫折しそうでしたが、頑張っって継続していると、2カ月過ぎくらいに「あれ体が軽いかな」と感じるようになりました。一年遅れのお約束を何とか果たせそうな感じがします。

いずれにしてもコロナが収まらなければ毎日不安が募ります。一日でも早くウイルスに対するワクチンが開発され、よい結果が出ることを期待したいと存じます。

皆さんと共に安心して活動できる新年なることを願って頑張りましょう。



例会案内

※詳細内容につきましては、毎月お送りしております
「例会案内」をご覧ください。

第151回定例ウォーク 池上本門寺と池上七福神めぐり

開催日時 2021年1月9日(土) 午前9時30分集合
集合場所 都営浅草線 西馬込駅 南出口
解散場所 東急池上線 池上駅前 12時頃
歩行距離 約8km

新型コロナウイルス旋風が、収まらないうちに令和3年を迎えようとしています。私たちはコロナウイルスを避けて巣ごもり状態を続けるのもそろそろ限界です。令和3年は、新型コロナウイルスに感染しないようマスクを着用し三密状態にならないように気を付けながらウォーキングを行います。



歩行コース 西馬込駅前(スタート)～貴船坂上～本門寺本堂～五重塔～(力道山墓地)～妙見堂(寿老人)～養源寺(恵比寿)～本成院(福祿寿)～巖定院(弁財天)～馬頭観音堂(大黒天)～微妙庵(毘沙門天)～曹禅寺(布袋尊)～池上駅前(ゴール)

(文：Ta・H)

※新型コロナウイルス感染防止のため、ウォークは中止となりました。

第45回カルチャーウォーク 目黒不動から洗足池散策と勝海舟記念館見学

開催日時 2021年1月23日(土) 午前9時30分集合
集合場所 JR東急目黒ビル(アトレ目黒2)1階
(JR目黒駅中央改札口にてご案内いたします)
解散場所 東急池上線 洗足池駅 午後1時30分頃
歩行距離 約8km

会員のみなさまにおかれましては、コロナ禍のなか第三波の疑いもあり不穏な様相を呈しておりますが、ご健勝のことと存じます。一旦減少に向かっていた陽性感染者数が、都内ではこの1週間で大幅な増加となり500名に迫る勢いで、完璧なワクチンが出現するまでは十分な注意と対策が必要です。

今回は、第42回、第43回、第44回と休会続きでしたが、久しぶりにカルチャーウォークが開催できるようになりましたのでご案内いたします。

たまたま12月にも東京の坂シリーズとして、目黒駅前から出発し恵比寿まで歩く予定でしたが、今回は城南の洗足池をゴールといたします。目黒駅から行人坂を下

り、目黒不動尊「龍泉寺」を経て圓融寺でトイレ休憩。すずめのお宿緑地公園から大岡山北口・南口商店街を通り抜け 洗足池公園到着。

幕末、江戸城無血開城の立役者として西郷隆盛と共に平和的解決を成し遂げた勝海舟の人となりや信条について、総てを知ることができる 勝海舟記念館を洗足池の畔に訪ね、今回のカルチャーウォークの幕を閉じたいと思います。



歩行コース

目黒駅(スタート)～行人坂～柳通り～目黒不動尊～平和通り～圓融寺(WC)～すずめのお宿緑地公園(昼食)～大岡山北口商店街～南口商店街～洗足池公園～勝海舟記念館/見学～東急池上線・洗足池駅(ゴール)

(文：T・H)

※新型コロナウイルス感染防止のため、ウォークは中止となりました。

第4回シリーズウォーク

「東京の坂道百選」港区・新宿区の坂道探索

開催日時 2021年2月6日(土) 午前9時30分集合
集合場所 乃木公園 メトロ千代田線乃木坂駅
1番出口より徒歩2分
解散場所 四谷消防署 消防博物館前 午後2時頃
メトロ丸の内線 四谷3丁目駅徒歩1分
歩行距離 約8キロ

第4回【東京の坂道百選】は、東京23区のほぼ中央に位置し、千代田区・中央区と共に「都心3区」と呼ばれている港区の西北地区の坂道散策です。港区は新聞社や放送局などマスコミ、IT企業などの本社や外資系企業の日本支店が多数立地しており、日本の経済の一端を担っています。また、麻布や白金台・高輪といった裕福な方が住む高級住宅街を擁し、23区内では一人当たりの所得が一番高い区でもあります

乃木公園をスタート。日露戦争 旅順要塞・203高地の戦いで有名な乃木將軍夫妻が祀られている乃木神社で参拝後乃木坂を下り、元長州藩中屋敷跡の檜町公園を右に観ながら檜坂を下ります。本氷川坂、氷川神社、氷川坂と歩を進め氷川公園にて小休憩。休憩後、江戸時代から道が悪く通行する人たちがよくころんだため名づけられた転坂を進み、報土寺に立ち寄ります。境内には江戸時代の名力士雷電為右衛門のお墓と力石を見学し、稲荷坂、円通寺坂、丹後坂、路面が悪く車を引く牛が苦しんだため名づけられた牛鳴き坂を



過ぎて豊川稲荷でトイレ休憩を取ります。その後、赤坂御用地を左に観ながら、弾正坂、九郎久坂、紀の国坂から外堀通りと進み迎賓館前の若葉東公園にて昼食休憩。

午後より新宿区に入り、アップダウンの**鮫河橋坂、鉄砲坂、観音坂、東福院坂**を体験しながら新宿通りに出て四谷消防署を目指します。消防博物館で消防の歴史を(約30分位)見学し解散とします。

寒さとともにコロナ感染が増えています。みなさま方も3蜜を避け、マスク着用は勿論 体調に気配りし、港区の坂道をお楽しみください。

歩行コース

乃木公園/スタート～乃木邸～乃木神社～**乃木坂**～檜町公園～**檜坂**～**本氷川坂**～アメリカ大使館宿舎～氷川神社～**氷川坂**～氷川公園/WC～**転坂**～赤坂五交番前～ツ木公園～報土寺/見学～赤坂小前～**稲荷坂**～円通寺～**円通寺坂**～階段～**丹後坂**～**牛鳴坂**～赤坂警察署～豊川稲荷/WC～**弾正坂**～**九郎久坂**～**紀の国坂**～外堀通り～迎賓館～若葉東公園/昼食～**鮫河橋坂**～青山通り～陸橋～**鉄砲坂**～西念寺～**観音坂**～**東福院坂**～新宿通り～四谷消防署～消防博物館/見学 ゴール

(文：M・M)

第5回シリーズウォーク

「東京の坂道百選」文京区の坂道探索

開催日時 2021年3月6日(土)

集合場所 JR中央線 飯田橋駅東口 駅前広場

午前9時集合

解散場所 御茶ノ水駅 午後1時 (昼食なし)

歩行距離 約8キロ

文京区は、武蔵野台地の東端に位置し、勾配の急な坂と崖が多数存在して高低差をもつ起伏に富んだ地形となっています。江戸時代より、徳川家とゆかりのある教育施設が存在し、人口の多い東京では叶えるのが難しい静寂で落ち着いた雰囲気のある街です。第5回シリーズウォークは、そんな歴史と文化の香る街並みの坂と神社等々を巡る楽しいコースになっております。

JR 飯田橋駅東口より、スタート。小石川運動場と小石川後樂園の間の道を通り抜け安藤坂を通り、お大の方のお墓がある傳通院で小休憩。徳川家康の生母、お大の方の法名「傳通院殿」から傳通院と呼ばれるようになったそうです。ここには、徳川將軍家の菩提寺として



2代將軍徳川秀忠の長女千姫や徳川家ゆかりの女性、子供(男児)が多く埋葬されています。お参り後、三百坂、播磨坂を通り小石川植物園沿いの御殿坂、蓮華寺坂をぬけ、菊坂下、新坂を通り東大正門に出る。今年は、新型コロナウイルス感染防止の件で東大構内に立ち寄る事ができないため、春日通りに出て3代將軍徳川家光の乳母である春日局の菩提寺、麟祥院に立ち寄る。更に切通坂から学問の神様、菅原道真が祀られている湯島天神に寄り、清水坂下を通り神田明神を参拝した後、御茶ノ水

駅でゴールとなります。コロナウイルス感染防止の為、三密を避け、手洗い、マスク着用してウォークを楽しみましょう。ご参加、お待ちしております。

歩行コース

JR 飯田橋駅東口/スタート→飯田橋職安→小石川運動場→小石川後樂園→小石川税務署→①安藤坂→傳通院/WC→②三百坂→③播磨坂→植物園前信号→小石川植物園沿い→④御殿坂→⑤蓮華寺坂→白山下信号→西方信号→菊坂下信号→⑥新坂→東大正門→春日通り→麟祥院(春日局像)/WC→⑦切通坂→湯島天神→三組坂上→⑧清水坂→神田明神→御茶ノ水駅/ゴール

(文：A・S)

お願い

会報内容充実のため、いつでも会員のみなさまの投稿をお待ちしております。なんでも結構です。

第152回定例ウォーク

武蔵野の路 野川コース

【国領・野川緑道から兵庫島公園散策】

開催日時 2021年3月20日(土) 午前9時30分集合

集合場所 京王線 国領駅前広場

解散場所 ふたごたまがわ高島屋 午後2時頃

東急二子玉川駅 徒歩1分

歩行距離 約10km

本年度最終ウォーク 武蔵の路 野川コースは2019年2月に計画するも降雪のため中止となったコースを歩行距離を短縮した再チャレンジのウォークです。ハケの湧水が作り出した野川の流れを、国領付近の馬橋から川下に下り多摩川との合流点、兵庫島公園までの散策です。川の両岸には快適なサイクリングロードが設けられコース沿いの住宅街には緑が点在し武蔵野の息吹きを伝えています。近くには砧公園、深大寺、神代植物公園、国立天文台等一大緑地にも気軽にアクセスできます。(今回は寄りません)

国領駅前をスタート。整備された野川サイクリングロードを下り、車橋、野川橋、野川大橋等いくつかの橋を過ぎ、きたみふれあい広場にて小休憩。手入れが行き届いている公園内は緑豊かでは数種の花々もあり、また見晴らしもよく、電車車庫の上に作られた人口地盤の公園とは思えないほど素晴らしい公園です。(実踏時はモミジが真っ赤に紅葉しており心を癒してくれました)休憩後、南スロープを下ると目の前に、手作りハムソーセージ成城の城田公房があり早速、須藤さんが有償にてゲット。お味の方は須藤さんにお聞きください。

その後、野川緑道を下り、次太夫堀公園にて昼食休憩。

午後より、次太夫堀公園内の旧安藤家、旧城田家、旧加藤家の古民家や、旧岡家住宅表門を、当時の生活環境や時代背景を偲びながら見学します。

見学後、再度、野川サイクリングロードを下り多摩川との合流地点兵庫島公園を目指します。兵庫島公園からふたごたまたがわ駅前の玉川高島屋の屋上庭園に立ち寄り見学後解散とします。解散後ショッピングなどお楽しみください。



ジョギング、ウォーキング、サイクリングコースとして整備され都民の憩いの場として親しまれる野川緑道や野川の自然、高島屋屋上庭園等ご堪能ください。

コロナが猛威を奮っています。状況によっては中止となるケースもあります。くれぐれもご自愛ください。歩行コース 国領駅前広場/スタート→調布警察署→野川緑道(馬橋→野川橋→簗和田橋→野川大橋→谷戸橋→きたみふれあい広場/WC→城田公房→中之橋→中野田橋→次太夫堀公園/昼食・見学→新井橋→天神森橋→仙川合流点→吉沢橋→二子玉川緑地→新二子橋→兵庫島公園)→二子玉川駅→高島屋→高島屋屋上庭園/見学・ゴール

(文：M・M)

が接する付近には、1964年東京オリンピックの際にマラソン競技の折り返しとなった地点があり、当時裸足で黙々と走るアベベ選手をテレビの前で応援し、感動したことを思い出しましたが、一方、一向に収まらないコロナ感染で来年のオリンピックが開催されるか多少不安な気持ちもありました。

その後、飛田給駅を中心にきれいに整備された街並を眺めながらみず下通りを右折し、高島平団地並みの大規模団地車返団地に隣接する押立公園にて小休憩 乾いた喉を潤した後、六中通りを進み多摩川へ向かった。多摩川の堤防では、サイクリング、ジョギング、ウォーキング 河原では野球やサッカーを楽しむ憩いの場として多くの人々の姿が見られた。また、川から吹くそよ風は汗ばんだ体を癒してくれました。常久の渡し、是政の渡しの碑をみて是政橋を右折し亀里橋公園にて昼食休憩を取った。



昼食後、お天気模様がおかしくなり雨がぱらついてきたので、皆さんの了解を得て本日のウォーキングはここで解散としました。お疲れさまでした。

会員のみならず、コロナ感染が一向に収まりません。東京では連日200～300名程度の感染者が発表されています。特に年配者や持病のある方は重症になりやすく心配です。くれぐれも三密を避け、マスク手洗い等で感染しないよう気を付けましょう。

(文：M・M)

例会ウォーク実施報告

2020年7月11日(土)

第146回定例ウォーク

オリンピック競技会場とサントリービール工場見学

新型コロナウイルスの影響により2020年度4,5,6月ウォーク事業はすべて中止。今回の事業もサントリービール工場見学は見合わせ、オリンピック会場付近や多摩川沿いを散策することにしました。折からの梅雨前線の影響で雨空が続いており当日の気象庁の予報では曇りのち雨の予報で天気を心配しながら現地に向かうも、おはようございます！おはよう！ご苦労さん！マスク越しではありますが元気の挨拶をしながら30数名の参加がありました。

ソーシャルディスタンスを保ちながらスタート 都立武蔵野の森公園に向かう。この公園は三鷹市、府中市、調布市にまたがる公園で、調布飛行場として開設され、返還後、基地跡地利用計画としてできた公園です。公園の周囲には武蔵野の森が広がり、森の緑を背景として美しい景観が楽しめ、飛行場から発進したヘリの姿も眺められました。また、オリンピックでは富士スピードウェイまでの総距離男子244キロ、女子147キロ自転車競技(ロードレース)のスタート地点です。

その後、深緑の桜並木(実踏時はピンク)スタジアム通りを南下し、バトミントン、近代五種が開催される武蔵野総合スポーツプラザ。サッカー、ラグビーの味の素スタジアム周りを散策した。いずれの建物も規模が大きく素晴らしい建物でした。また、スタジアムと甲州街道

2020年10月24日(土)

第2回シリーズウォーク

「東京の坂道百選」新宿区の坂道探索

大波乱の2020年度。正式な歩行は今年度初めての会になりました。

なんといっても新型コロナに影響されることおびただしく、今回もやっと開けたと感じました。

再開するにあたっては密集を避けることとし、団体歩行とせず、自由歩行に近い形をとることとしました。しかし当日の参加人員は、しばらくぶりの歩行のため当会37名、他協会15名、一般の方2名と、歩行実施を待ち望んでいたように多くの方が参加されました。うれしい中にもドキドキするものがありました。

東京は海面からの標高差は各地でありなく、今回の目的地新宿区あたりで平均値ですが海拔30mくらいです。またスタート地点の市ヶ谷駅外濠公園は海拔10mほどになり、ゴールの高田の馬場駅あたりは海拔19mになります。

この度の坂道で1番高低差のある坂道は浄瑠璃坂の高低差約17mでした。

東京には「谷」「山」「池」「川」「堀」それぞれの付く地名がたくさんあります。この度のスタート地点は市ヶ谷外濠公園、山と谷の間には坂があります。川と山の間にもあります。

お堀はほとんどが海拔0mで、東京湾に流れ込む川も

ほとんどが潮の満ち干によってその水面高さが支配される平らな地形です。

行程は市ヶ谷駅を出発し、すぐに浄瑠璃坂、いくつかの坂を経て急な下りの逢坂。有名な神楽坂を経て筑土八幡、三念坂、御殿坂、芥坂、相生坂（相生坂は上り下りが別の道で2本が並行している珍しい形）を経て江戸川橋公園。ここはおなじみ井の頭公園から神田川を下る際のゴール地点。少し遡上し芭蕉庵見学と急坂で有名な胸突き坂を見て細川庭園で昼食。



ちなみに細川庭園あたりで神田川河岸が7mくらいあり、川面は東京湾より1m高く、源流の井の頭公園は海拔50mほどでおよそ22kmで50m近く下ることになる。食事の後甘泉園公園を経て目的地高田の馬場駅前に到着。解散となりました。途中インド大使公邸前を通った際、アメリカ、中国、韓国、ロシアなどの大使館には相当の警備があるのに、まったく警備がない状況は、驚くとともに、国情、思想、などさまざまな事情で動いていることが如実に現れていて、現実の厳しさを感じました。

皆様ご参加本当にありがとうございました。

(文：K・K)

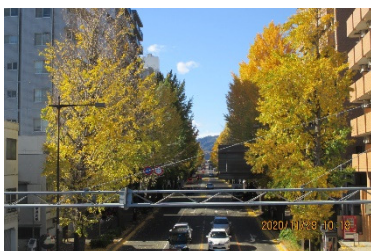
2020年11月28日(土)

第149回定例ウォーク

甲州街道の銀杏並木・武蔵陵墓から南浅川散策

11月は雨が少なく暖かく穏やかな晴天続きで久しぶりの定例ウォーク、銀杏並木を楽しみにしていました。ただ、気がかりなのは冬に向かって低温と乾燥でコロナウイルスが活発になる上、インフルエンザとの同時流行と第3波の感染が徐々に拡大している事です。前日の東京都の感染者が570人と急増のニュースでびっくり！ 正直参加をためらいましたが今回幹事の責任でJR八王子駅北口デッキ広場に向かいました。すると、会員32名、他協会17名、一般5名、計54名が集合した事にはもっとびっくりしました。検温をしてマスク着用三密を避けて自由歩行の説明を受けソーシャルディスタンスをとり、地図を片手にスタートしました。

ユーロードから甲州街道に入り、追分交差点歩道橋から銀杏並木を一望して西に進むと千人同心石碑、分りましたか？ 一本右の道ですよと先発の方が教えて下さいました。落葉した銀杏は黄金色の絨毯を敷いた様な道を作ってくれました。並木町交差点から横山橋を渡り南浅川ゆったりロードに入り上流に進み南浅川橋を渡り昼食休憩の



陵南公園に到着。明るく解放感いっぱい都立公園で食後、天皇陵「武蔵陵墓」へ向かいました。登り道で既に参拝を終えた先発の方と「お疲れ様」とご挨拶、玉砂利を踏みしめて進みケヤキや京都の北山杉が天高くそびえ立つ荘厳な陵墓を参拝後、陵南浅川緑道から陵南大橋を渡り甲州街道へ進み高尾駅北口に無事ゴールしました。

コロナ禍の中なぜ54名もの参加者があったのでしょうか、それは人と人とのつながりを持つ事で励まし、励まされて皆でゴール目指して元気に前進する幸福感ではないでしょうか。私自身、歩こう会入会直後と6年前の病を乗り越え、仲間にも助けられて復帰出来ました。今、ご病気治療、療養されている会員様におかれましては、お大事になさって、また皆で歩きましょう。新型コロナウイルスの出現で更に命を大切に、健康寿命を伸ばし学び・感謝・恩返し・の道を歩みます。

(文：M・K)

2020年12月5日(土)

第3回シリーズウォーク

「東京の坂道百選」目黒区の坂道探索

※新型コロナウイルス感染防止のため、ウォークは中止となりました。

2020年12月19日(土)

第150回定例ウォーク

シロガネーゼの庭園&自然探勝

※新型コロナウイルス感染防止のため、ウォークは中止となりました。



特別企画

2020年11月8日(日)

故 鹿子木孝男さん追悼ウォーク

理事長 近藤 和義

今年私たちは初代理事長 鹿子木さんと永遠のお別れをいたしました。誠に残念であり、寂しく感じました。

鹿子木さんはすでにご案内の通り様々な分野の知識を持ち、会話をしている際にも示唆されたり、うなずかされたりと我々の碩学として存在し、またその飄々たる人物像がなんともかわいく感じていました。

この度他団体から「鹿子木さんの追悼ウォークを行いたい協力できないか」との問い合わせをいただきました。

当会としても多大な貢献をされた鹿子木さんのご冥福を祈るため、何か活動を行いたいと考えていたのですが、コロナの影響でなかなか思いつかなかったもので、ありがたくお受けすることにいたしました。

内容は追悼ウォークとすることになり、鹿子木さんの豊富な知識のうち、晩年大きな成果をあげた「川崎平右衛門の研究」に関する慰霊歩行を行うことにいたしました。

11月8日(日)午前9時に国立駅に集合し、新幹線0系展示を見て、初めの目的地「観音寺」に到着。このお寺には川崎平右衛門供養塔があって、供養塔の前で観音寺ご住職にお経をあげていただきました。次に文化財「子育て地蔵」にお参りし、最終目的地「妙法寺」にお伺いいたしました。ここには川崎平右衛門感謝塔があり、全員で合掌し、お参りいたしました。この間 感謝塔の修理の際、関係する農民の名前や当時の様子が書かれた大変貴重な資料が、塔の中から出てきたそうです。

ウォークは以上で終了し、ソーシャルディスタンスをとりながら恋ヶ窪駅に到着し解散いたしました。

この度の慰霊歩行には故鹿子木さんご長男もご同行され、また自由参加ではありましたが、精進落としもすることが出来ました。非公式ではありましたが、大勢ご参加がありました。ありがとうございました。

焼酎が大好きだった鹿子木さんを思いながらその遺徳を忍び、参加者それぞれのおもいで慰霊歩行が行えたと存じます。

合 掌



ホームページ情報

[1]2月度 例会案内を12月末掲載いたしました。

[2]会報第49号を1月初旬に掲載します。

[3]ギャラリーを1月初旬に掲載します。

※例会ウォークの中止・変更等につきましては、インフォメーション欄に逐次掲載してまいります。

会員ニュース

2020年12月27日現在、入会された新たな仲間をご紹介します。(敬称略)

国分寺市 312 峰田 則子

調布市 313 木ノ内桂子

新宿区 314 大崎 卓

『例会ウォーク』I V Vの記録

会員番号 222 埼玉県所沢市 しものその ひさし 下之園 久

2012年9月8日 第66回定例ウォーク

「利根運河と周辺ウォーク」から

2020年10月24日 第2回シリーズウォーク

「新宿区の坂道探索」まで

参加回数 **153回** 歩行距離 **1,398.5km**

上記記録を達成されたことをここに証し、その栄誉を称えます

会員募集中！

当日例会ウォーキングに参加し、その場で入会、その日から会員になることができます

会費 入会金(個人会員) … 1,000円/1名
年会費(個人会員) … 2,000円/年間

詳細は、下記までお問合せください

NPO法人 むさしの歩こう会

TEL.090-3595-6595(昼間)

※会員の皆様も新入会員募集にご協力ください